

おおひら
国道4号 大衡地区
計画段階評価
第2回 説明資料

1. 前回の審議内容	・・・	1
2. 第1回意見聴取の結果	・・・	3
3. 対応方針（ルート帯案）の検討	・・・	23
4. 今後の計画段階評価手続きの進め方	・・・	29
5. 第2回意見聴取（案）について	・・・	31

1. 前回の審議内容

1. 前回の審議内容

◆第11回 東北地方小委員会の概要

- ・実施日 平成26年 6月18日（水）
- ・議事内容
 - ①地域や道路交通の現状と課題
 - ②政策目標の設定
 - ③意見聴取方法
 - ④今後の計画段階評価手続きの進め方

◆第11回 東北地方小委員会での主なご意見と対応状況

主なご意見		対応状況
【政策目標の設定について】		
政策目標の文言	政策目標を「歩行空間の確保」から「安全・安心な歩行空間の確保」とした方が良い。それが地域の安心や安全につながる。	・政策目標を「安全・安心な歩行空間の確保」とした。
政策目標へのご意見	宮城県の「復興」「安全・安心の確保」「産業の活性化」はどの面から見ても重要、必要であると感じている。	—
	ボトルネックを早いうちに適切に解消しなければ地域の課題がさらに大きくなっていくことが懸念されるため、早急に取り組んでいただきたい。	—
【意見聴取方法について】		
アンケートの分析	大崎市と大衡村の対象母数が異なるため、回答して頂いた意見について地域毎の整理をして欲しい。	・アンケート分析にて地域毎の整理を実施。
利用目的の分類	利用目的として「観光」を入れ込んでも良いのではないかと。	・利用目的に「観光・レジャー」の分類を追加。

2. 第1回意見聴取の結果

2-1. 第1回意見聴取の実施内容

- ◆意見聴取は、アンケート調査及びヒアリング調査を以下のとおり実施した。
- ◆意見聴取期間：平成26年8月5日（火）～25日（月）

●意見聴取実施概要

■住民(道路利用者)アンケート調査		配布数	回収数	6,941部
郵送 全戸配布	大崎市三本木、古川地区 (31,873世帯)	32,807部	4,683部(14%)	
	大衡村 (1,813世帯)	1,929部	520部(27%)	
	大和町 (10,251世帯)	10,412部	1,355部(13%)	
	合計 (43,937世帯) ^{※1}	45,148部 ^{※2}	6,713部 *その他地域155部	
留置き	周辺市町村役場、道の駅等 11箇所		132部	
WEB	仙台河川国道事務所HP、各市町村HPに掲載		96部	
■企業・団体アンケート調査		配布数	回収数	
郵送	対象区間の利用が想定される企業・団体	210社・団体	100社・団体(48%)	
■企業・団体ヒアリング調査		実施数		
訪問	対象区間の利用が想定される企業・団体	37社・団体		

※1世帯数は、住民基本台帳(H26.4)。

※2配布数は、対象地域内に存在する全ポストへ投函したため世帯数と異なる。

●意見聴取実施箇所図



【企業・団体アンケートの内訳】

内訳		配布数	回収数
企業・団体	製造業	111	52
	物流業	57	32
	観光施設	18	5
	農業	3	2
	教育機関	—	—
	公共交通機関	14	6
救急機関	消防機関	—	—
	医療機関	7	3
合計		210	100

【企業・団体ヒアリングの内訳】

内訳		実施状況
企業・団体	製造業	17
	物流業	5
	観光施設	4
	農業	2
	教育機関	2
	公共交通機関	1
救急機関	消防機関	3
	医療機関	3
合計		37

全戸配布地域：大衡村、大崎市古川地区、三本木地区、大和町

2-2. 第1回意見聴取に関する広報の実施状況

◆ホームページ

- ・国土交通省仙台河川国道事務所ホームページに意見聴取のページを開設。
- ・市町村（大崎市、大衡村、大和町）のホームページで意見聴取の案内（お知らせ）を掲載。

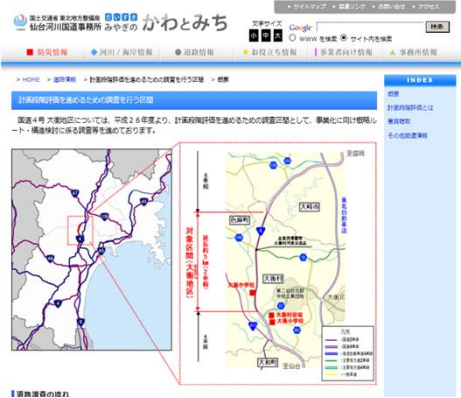
◆自治体広報誌

- ・市町村広報誌に、意見聴取に協力を呼びかける記事を掲載。

◆留置き、ポスター掲示

- ・周辺市町村役場、道の駅等（全11箇所）においてポスター掲示並びにアンケート票と回収ボックスを設置。

●ホームページ （仙台河川国道事務所ホームページ）



（大衡村ホームページ）



●広報誌 （広報おおひらH26年8月号）

今後の整備計画のため
国道4号大衡地区 意見聴取にご協力を！

国土交通省では、国道4号大衡地区一帯（仙台市から大衡地区までの必要区間）について、今後の道路整備の計画検討のため「計画段階評価」の手続きに入りました。



意見聴取方法

- ① 返信用ハガキによる回答
郵便ポスト又は回収ボックスへ投函してください。
- ② インターネットによる回答
仙台河川国道事務所ホームページ
URL: <http://www.thc.mlit.go.jp/sendai>

回収ボックス設置場所

- 大衡村公民館
- パークゴルフ場交差点
- 作業・おひら車庫

お問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局
仙台河川国道事務所 国道4号二階 電話 248-0048

（広報おおさきH26年8月号）

国道4号の道路整備に対する意見を募集します

国土交通省では、国道4号大衡地区一帯（仙台市から大衡地区までの必要区間）について、今後の道路整備の計画検討のため「計画段階評価」の手続きに入りました。

計画段階評価とは、地域の課題や適すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数の計画・計画案を比較し、その必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。現在、皆さんからのご意見が、ただただ、意見聴取期間を、村内各世帯に郵送して配付しているほか、大衡村公民館、大衡村公民館、パークゴルフ場交差点にも備えています。地域の皆様が日頃感じている道路交通や地域の課題等についてご意見を伺いたく、ご協力をお願いします。

意見聴取期間 平成26年8月5日（水）～8月25日（月）まで

詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください
<http://www.thc.mlit.go.jp/sendai/ohira>

国道4号大衡地区 計画段階評価 8月25日まで ご意見募集

●留置き （大衡村役場）



（大崎市 道の駅三本木）



●ポスター

**国道4号の計画検討に係る
ご意見募集中**
～ご協力をお願い致します～

仙台市～大崎市間の道路整備の計画検討にあたり、地域の皆様が日頃感じている道路交通や地域の課題等について皆様のご意見をお聞かせ下さい。

意見聴取期間 8/25(月)まで

アンケート回答方法

- 返信用はがきによる方法
「郵便ポスト」または「回収ボックス」へ投函して下さい。
- インターネットによる回答
仙台河川国道事務所ホームページより
<http://www.thc.mlit.go.jp/sendai/ohira>

QRコード

▲大衡地区における混雑状況

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

2-2. 第1回意見聴取に関する広報の実施状況

◆地域への情報提供

- ・防災無線を活用し、各家庭へ意見聴取の協力依頼についてアナウンスを実施（大衡村）
- ・行政区長会議において意見聴取の概要説明と協力依頼を実施（大衡村）

●防災無線による協力依頼



防災無線での放送実施状況(大衡村)



防災無線子機設置状況(一般家庭)

大衡村防災無線

- ・日程：8/6(水)
8/14(木)
8/21(木)
- ・時間：午後6時55分
午後7時55分
※1日2回放送
- ・対象：大衡村内全域

●行政区長会議での概要説明と協力依頼



大衡村行政区長会議(8/5)での概要説明状況



大衡村行政区長会議(8/5)

大衡村行政区長会議

- ・日時：8/5(火)
- ・場所：大衡村役場
- ・出席者：副村長
行政区長 13名

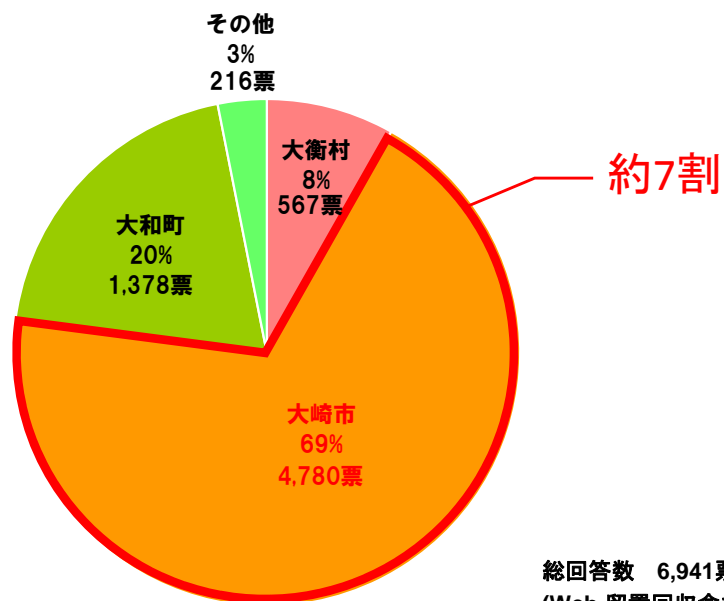
2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆総回答数は6,941票で、居住地は大崎市が4,780票（約7割）と多い。
- ◆郵送による全戸配布の回収率をみると全体で15%、居住地別では大衡村が27%と高い。
- ◆年齢は30代～70代以上まで幅広い年代からの意見を得られた。
- ◆職業では会社員が約4割、性別では男性が約7割と多い傾向。

回答属性

回答者の属性

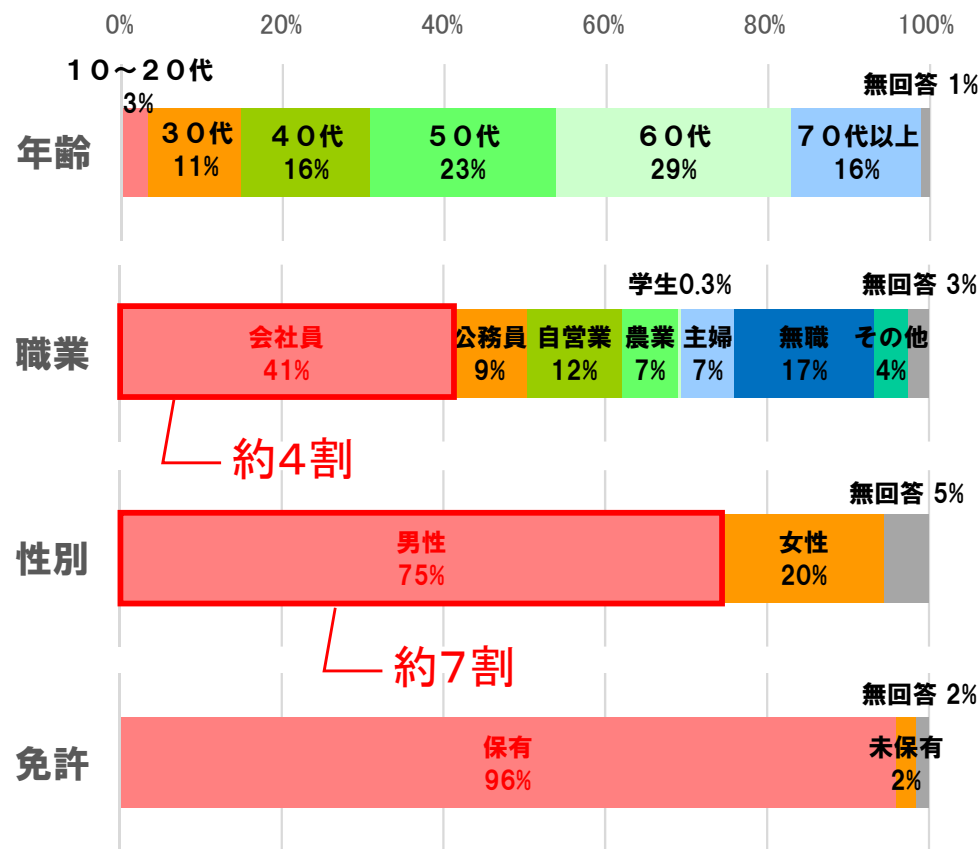
【居住地】



回収率

市町村名	配布数	回収数 (WEB・留置き含む)	回収率
大衡村	1,929票	520票 (567票)	27%
大崎市	32,807票	4,683票 (4,780票)	14%
大和町	10,412票	1,355票 (1,378票)	13%
その他	— 票	155票 (216票)	—
合計	45,148票	6,713票 (6,941票)	15%

【年齢・職業・性別・免許】



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

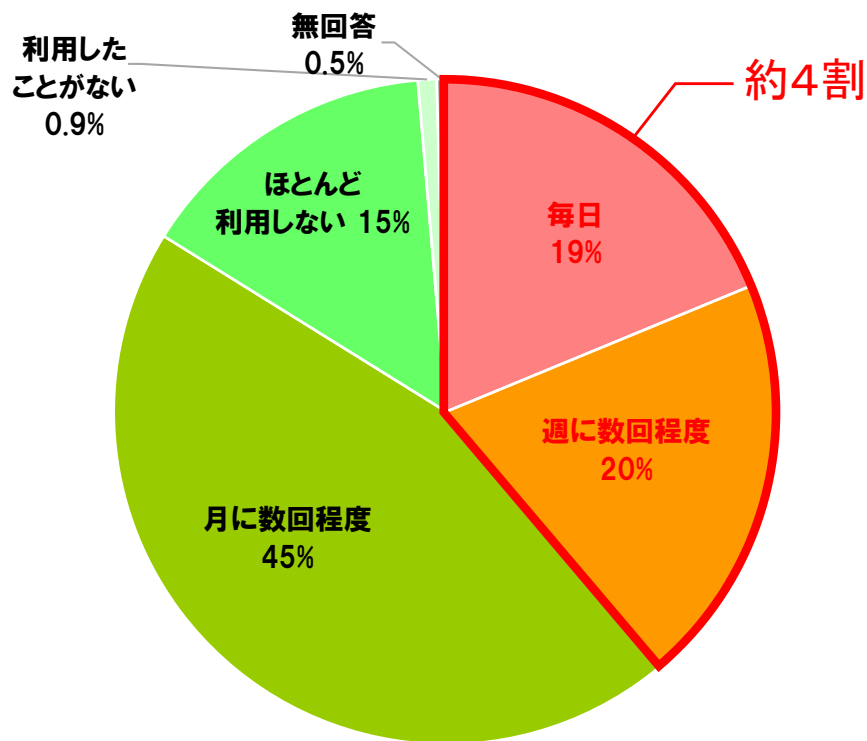
2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆利用頻度では、約4割が「毎日」「週に数回程度」と回答。
- ◆居住地別では、大衡村の約6割の方が「毎日」と回答しており、他の地域と比べ多い傾向。

利用頻度

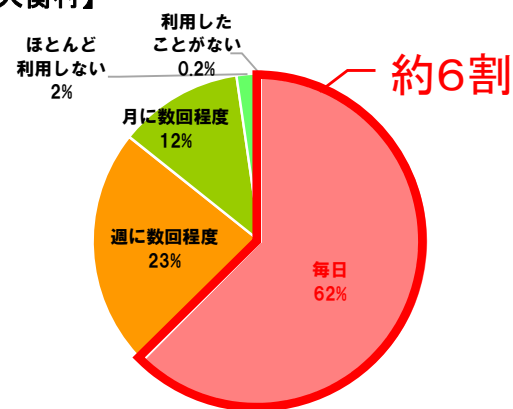
【問1】 国道4号(大衡地区)の利用頻度について ※1つ選択

【全体】



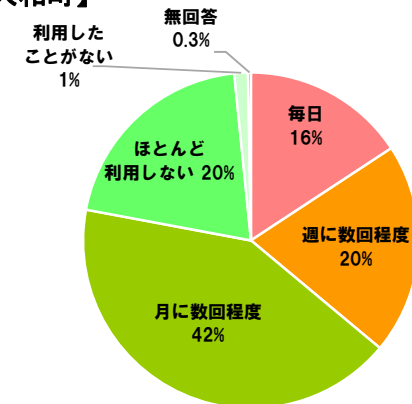
総回答数 6,941票

【大衡村】



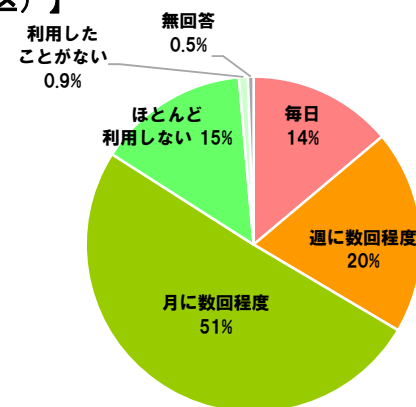
総回答数 567票

【大和町】



総回答数 1,378票

【大崎市（三本木・古川地区）】



総回答数 4,780票

【その他】

総回答数 216票

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

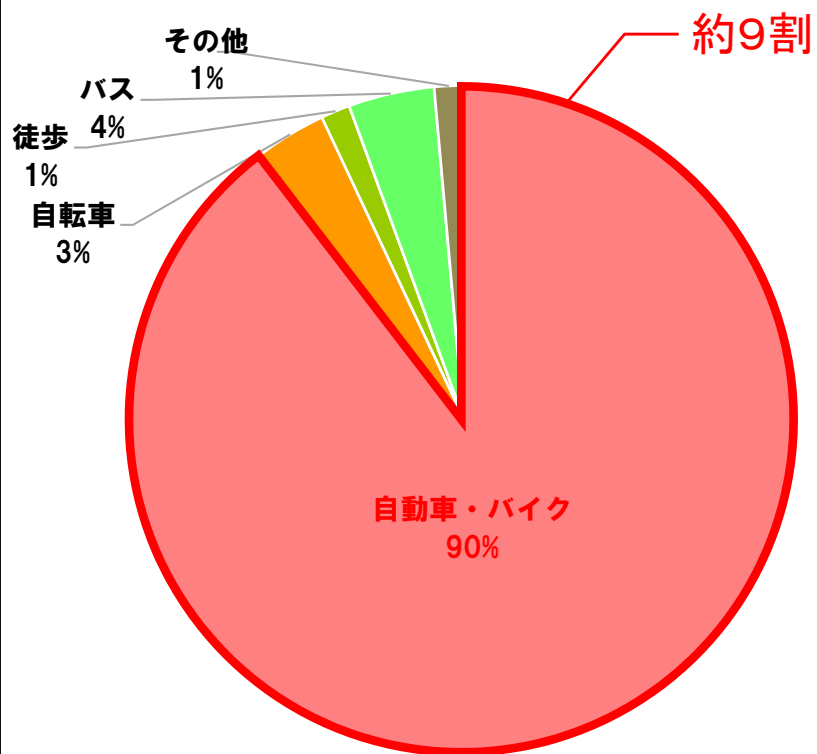
◆移動手段では、約9割が「自動車・バイク」と回答。

◆居住地別では、大衡村で「自転車」「徒歩」の回答が約2割を占めており、他の地域と比べ多い傾向。

移動手段

【問2】 国道4号(大衡地区)を通行する際の主な交通手段について ※複数選択可

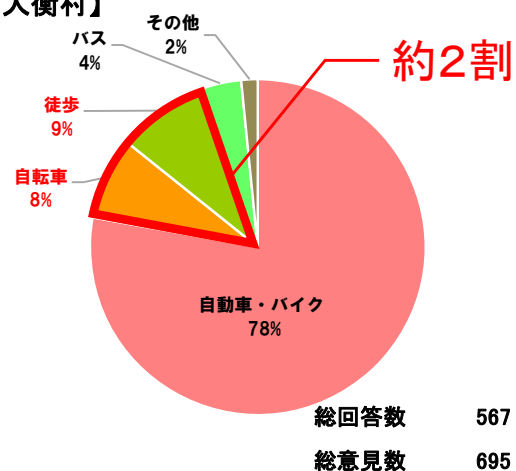
【全体】



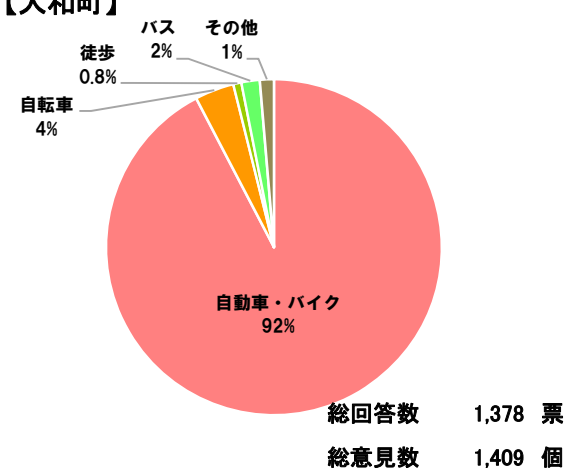
その他の意見として
・家族や友人の車に同乗
・営業用トラック

総回答数 6,941 票
総意見数 7,338 個

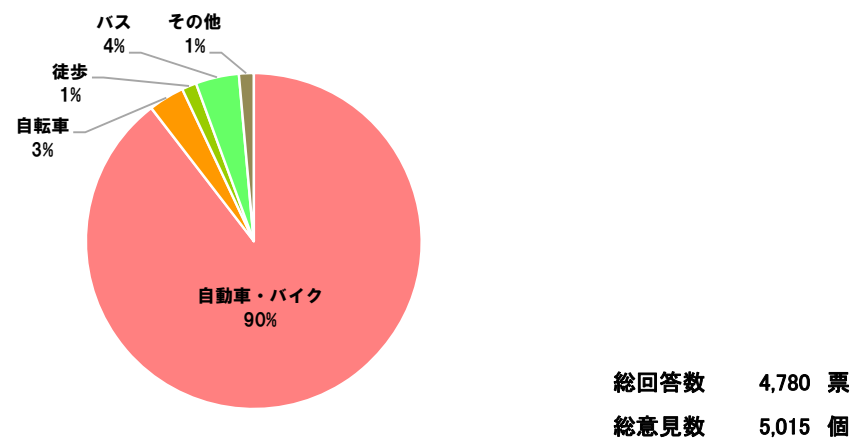
【大衡村】



【大和町】



【大崎市（三本木・古川地区）】



【その他】

総回答数 216 票
総意見数 219 個

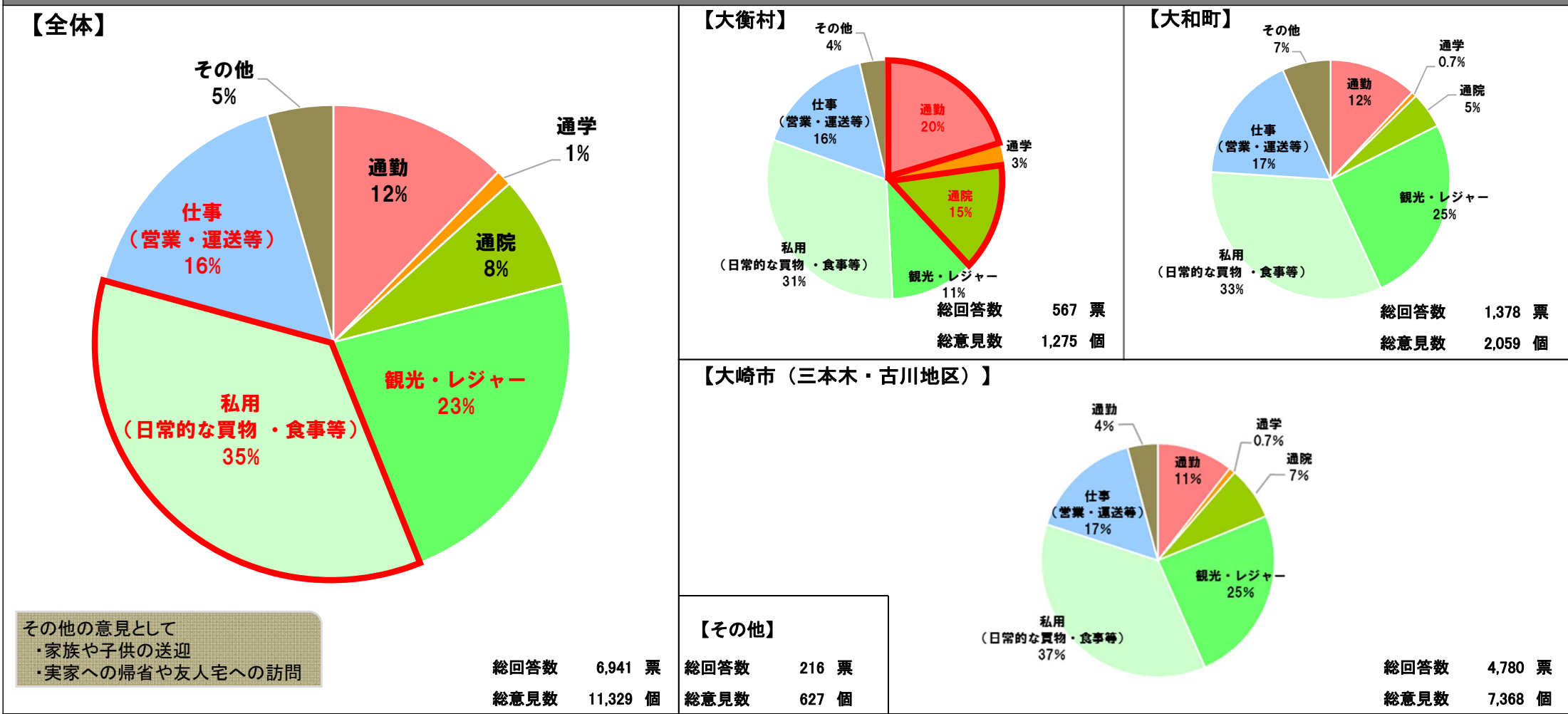
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆利用目的では、約4割が「私用(日常的な買い物・食事等)」と回答。次いで「観光・レジャー」や「仕事(営業・運送等)」が多い。
- ◆居住地別では、大衡村で「通勤」「通院」の回答が他の地域に比べ多い傾向。

利用目的

【問3】 国道4号(大衡地区)の主な利用目的について ※複数回答可



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

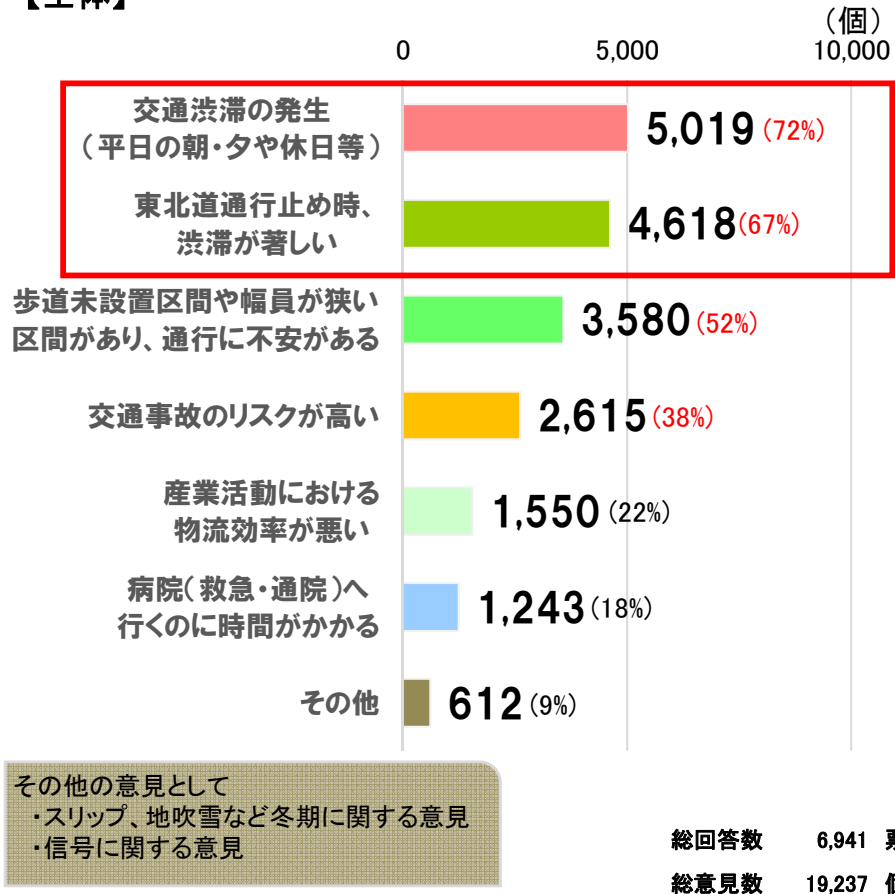
2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆国道4号(大衡地区)の課題では、「交通渋滞の発生」と「東北道通行止め時、渋滞が著しい」の回答がそれぞれ約7割と多い。
- ◆次いで、「歩道未設置区間や幅員が狭い区間に不安」の回答が約5割、「交通事故のリスクが高い」の回答が約4割。
- ◆大衡村の「交通渋滞の発生」と「東北道通行止め時、渋滞が著しい」の回答は約8割であり、他の地域と比べ多い。

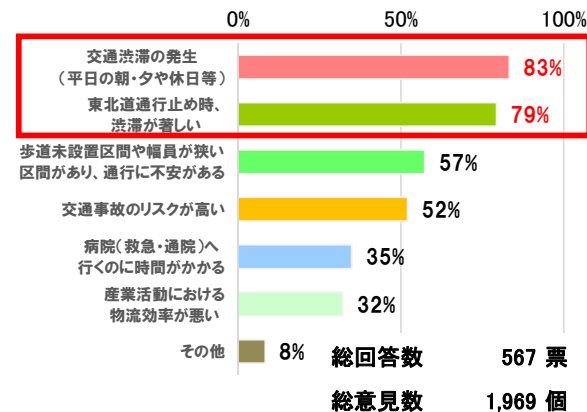
国道4号(大衡地区)の課題

【問4-1】 国道4号(大衡地区)にはどのような課題があると思いますか？ ※複数回答可

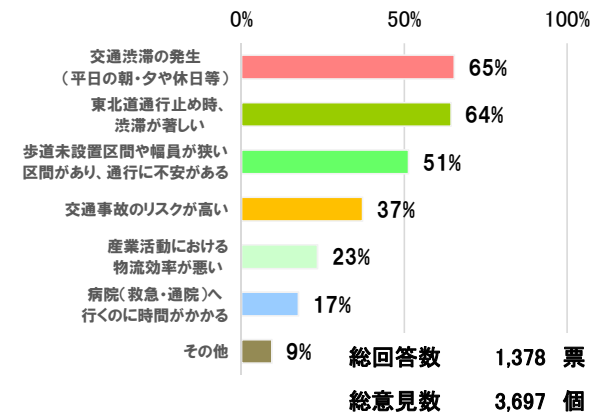
【全体】



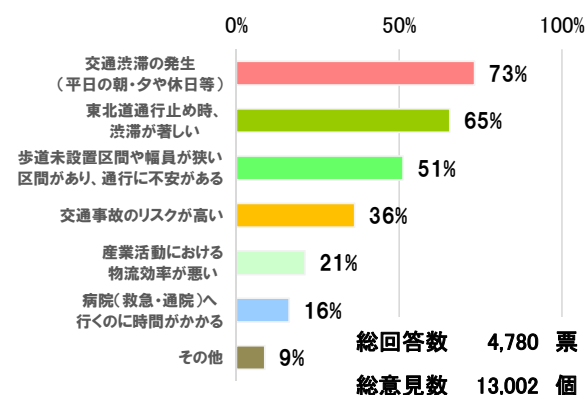
【大衡村】



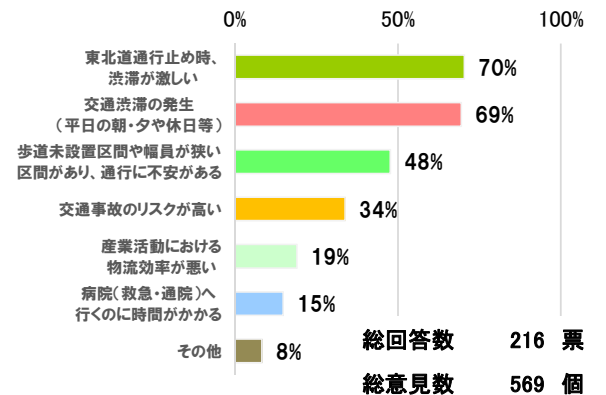
【大和町】



【大崎市 (三本木・古川地区)】



【その他】



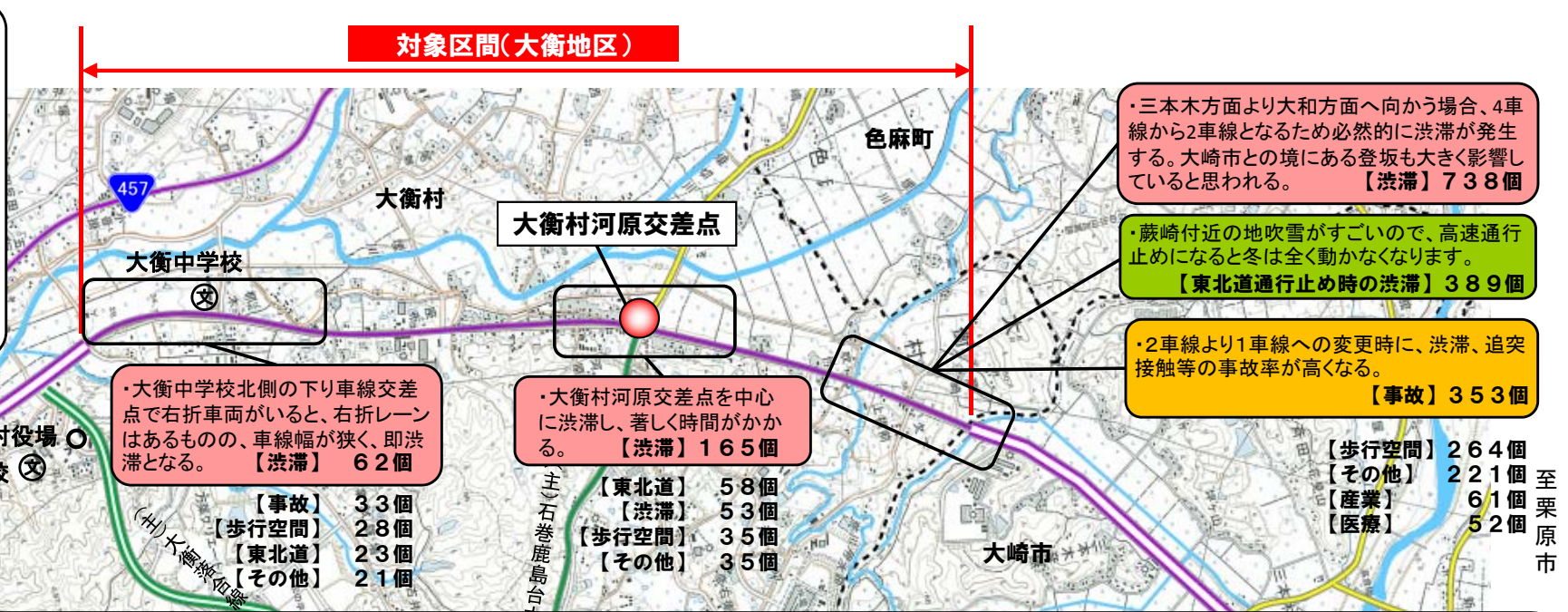
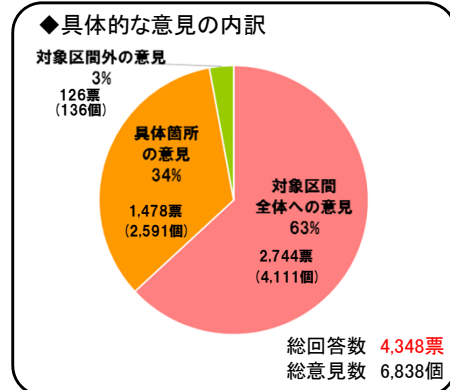
※割合は、総回答数に対する回答数。

2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆具体的な課題として、総回答数6,941票の約6割にあたる4,348票から実体験等でのご意見を頂いた。
- ◆自由意見では、対象区間（2車線区間）での「渋滞」「東北道通行止め時の渋滞」「交通事故」等に関する具体的な実体験による課題や意見が多く寄せられた。

国道4号(大衡地区)の課題(具体的な実体験等)

【問4-2】「問4-1」にお答え頂いたなかで、場所や時期なども含め具体的な実体験等を教えてください。 ※自由記述



対象区間全体へのご意見 4,111個

・仙台から古川まで通勤していますが、トラックなどの右折などで渋滞が発生している。

・仙台市から仕事やレジャーで帰る際、2車線区間が非常に混む。

【渋滞】 1,597個

・東北道通行止めの時は三本木辺りから泉まで混むので大変です。

・東北道通行止めの時、国道457号の交差点から大衡村河原交差点までの約5kmを3時間かかった。

【東北道通行止め時の渋滞】 742個

・渋滞が全線で慢性化している。冬期間は凍結し、ノロノロ運転でも追突の危険が常である。

・2車線の全区間。右折車による渋滞、追突のリスクがある。夜間は街灯もないため、人身事故のリスクも高い。

【事故】 663個

・子供が小学生のころ、バス停まで歩いていくのに歩道がない国道4号の脇を歩かせるのが不安だった。

【歩行空間】 486個

・国道4号沿線の自動車関連産業が東北全体の復興と地域経済の発展の為に円滑な物流の確保が必要である。

【産業活性化】 155個

※各意見の件数は、1人の回答者が複数分類に関する意見を挙げている場合があり、各分類ごとにカウントした。

2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

◆自由意見では、政策目標に関連する現道課題の具体的なご意見が多く寄せられた。

【問5】 その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい ※自由記述

分類	主な意見
渋滞関連 (469個)	<ul style="list-style-type: none"> 早く片側2車線化して流れをスムーズにしてほしい。土曜の夕方は帰宅の車とレジャー帰りの車でなかなか進まない。(大衡村/30代女性) 国道4号は大和町、三本木と4車線化になっていますが、大衡の一部が2車線なので、朝夕の車両が多く、大変渋滞しています。早急なる4車線化を望んでいます。(大衡村/50代男性) 反対側に右折や左折するとき曲がれずずっと車が止まって車線が狭く、身動きが取れず、結局前の車が曲がるまで待っていないといけない。渋滞したときの逃げ道がなくて困る。(大崎市/30代男性)
交通事故関連 (209個)	<ul style="list-style-type: none"> 私は大衡に13年居ますが、大衡の国道4号は事故が多く死亡も多いところです。事故率が少ない走りやすい道づくりをお願いします。(大衡村/40代女性) 昨年末、古川方面から来て河原交差点で右折しようとして、実家の家族が対向車と衝突し大けがを負った。車1台がやっとなずれ違う幅しかないので、右折の時毎回ドキドキしています。(大衡村/50代女性)
東北道通行止め時の渋滞関連 (51個)	<ul style="list-style-type: none"> 平時の渋滞解消はもちろん、降雪による東北道の通行止めになった時にはそれに替わる動脈となる路線であるので早期に4車線化されるようお願いします。(大崎市/不明)
歩行空間関連 (186個)	<ul style="list-style-type: none"> 大衡中学校が沿道にあり、その通学に際しての安全が確保できるといいと考えてます。(大衡村/40代男性) 子供たちが安心して通学可能な国道にしてほしい。歩道が狭いため、大人でも歩道を歩くのがこわい。雪道対策をしてほしい。特に蕨崎地区。(大衡村/40代女性)
産業関連 (84個)	<ul style="list-style-type: none"> 北部工業団地もあり、大衡地区だけが2車線であることは、産業の育成発展においても望ましくない。(大崎市/50代男性)
医療関連 (25個)	<ul style="list-style-type: none"> 大衡地区のみ現在は2車線となり、4車線区間と交通量はあまりかわらないので渋滞が発生しやすい状態となっています。渋滞が発生すると救急車や消防車の到着が遅くなり、人命に関わります。一刻も早く4車線化を実現させて頂きたい。(大崎市/50代男性)

2-3. 第1回意見聴取の結果 住民アンケート

◆自由意見では、道路整備の計画検討にあたり配慮が必要と思われる意見が多く寄せられた。

【問5】 その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい ※自由記述

分類	主な意見	
その他意見 (2,461個)	<p>●道路整備の計画検討にあたり配慮すべき事項</p> <p>「整備関係」(1268個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東北道通行止め時の状況や慢性的な渋滞状況から早期の4車線化を希望する。(大崎市／50代男性) ●東北を縦断する国道4号は、日常の生活道路だけでなく、物流面においても重要な役割を担っています。特に東日本大震災の際にはそれを痛感しました。早期に4号拡幅工事が行われますよう要望致します。(大衡村／40代男性) ●古川から仙台に行く場合利用するが未整備のため時間がかかる。1日も早い整備を望む。最小の費用で済むよう現道の拡幅での整備がいいのでは。(大崎市／70代男性) <p>「道路構造関係」(280個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今後具体的な整備計画をご検討されると思いますが、特に4車線化に伴い中央帯ができ、その沿道の住民と、利用者が安心して国道4号へ出入りする道路の整備を強く要望します。(大衡村／60代男性) ●大衡地区の片側1車線になる所では合流時に無理に入ってくる車両もあり危険。また、車両も多く渋滞も見られる。歩道の狭い所もある。片側2車線道路、車道と歩道の分離をしてほしい。(大和町／20代男性) ●可能な限りアップダウンの少ない設計にしてほしい。特に風雪の強い区間は改善すべき。(大崎市／70代以上男性) <p>「生活環境・自然環境」(135個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●季節によって風景が変化するすてきな道路でもあります。自然環境にも十分に配慮した道路作りをして欲しいと思います。(大崎市／30代女性) ●近隣住民の方々への騒音や排ガス対策がしっかりなされることを期待します。(大崎市／30代男性) 	
	<p>●その他(冬期に関する意見、道路管理への要望など)778個</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬になると路面凍結により渋滞や事故が起きやすいので、除雪等も考えてほしい。(大崎市／40代女性) ●大衡河原地区の人たちは、4号に出るのに、大衡セブンイレブンのT字道路を利用しているが、信号が無いため、待ち時間が長く、やむなく右に迂回する事もある。信号機を望む声が多い。(大衡村／50代女性) ●工事を行うときは(期間)いろいろな障害を考えて工事を進めてほしい。(大和町／70代以上男性) 	

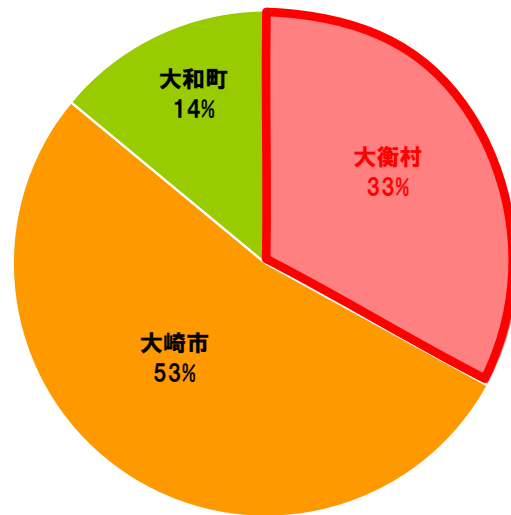
2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆総回答数は100票であり、対象区間沿線の大衡村の回答は約3割。
- ◆地域別では、大衡村、大和町の回収率が約5割を超えており、関心の高さがうかがえる。
- ◆業種別では、製造業・物流業の回答が約8割。回収率は概ね半数程度となっている。

回答属性

企業・団体の属性

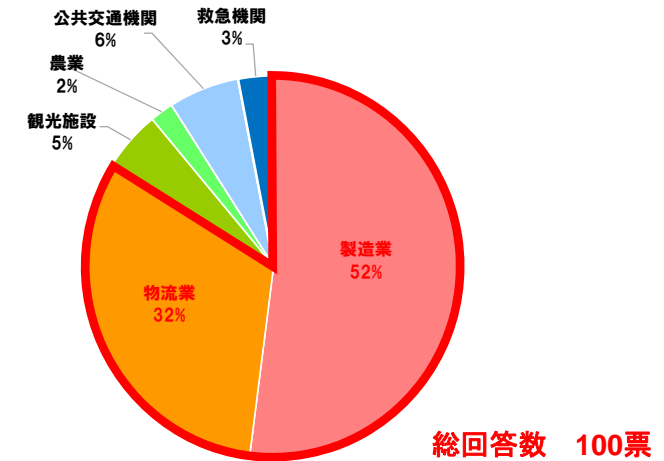
【地域別】



総回答数 100票

市町村名	配布数	回収数	回収率
大衡村	63票	33票	52%
大崎市	123票	53票	43%
大和町	24票	14票	58%
合計	210票	100票	48%

【業種別】



総回答数 100票

分類		配布数	回収数	回収率
関係企業・団体	製造業	111票	52票	47%
	物流業	57票	32票	56%
	観光業	18票	5票	28%
	農業	3票	2票	67%
	公共交通機関	14票	6票	43%
救急機関	救急機関	7票	3票	43%
合計		210票	100票	48%

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

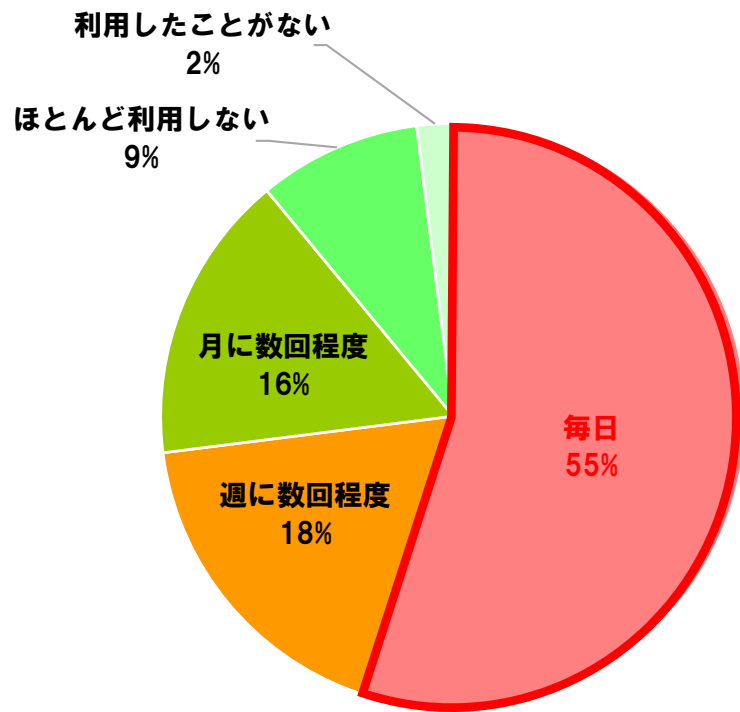
2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆利用頻度は、約6割の企業・団体が「毎日」利用すると回答。
- ◆地域別では、大衡村で「毎日」利用する割合が最も高く約7割となっており、企業・団体活動における対象区間の影響度の高さがうかがえる。
- ◆業種別では、公共交通機関や物流業、製造業、農業の半数以上の企業が「毎日」利用と回答。

利用頻度

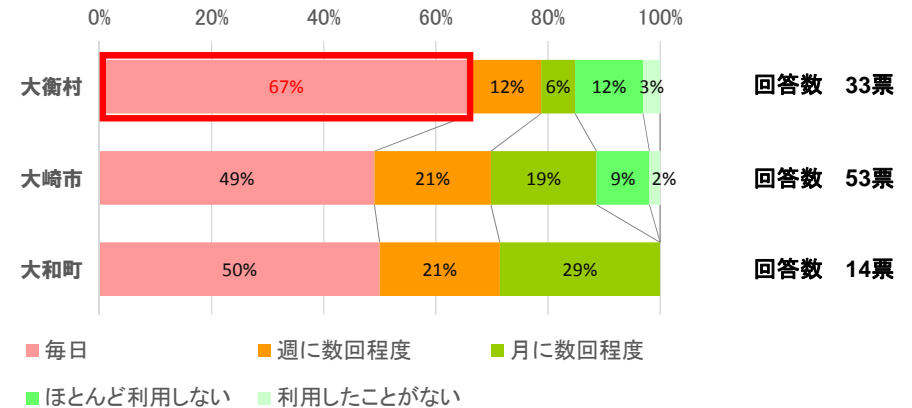
【問1】 国道4号(大衡地区)の利用頻度について ※1つ選択

【全体】

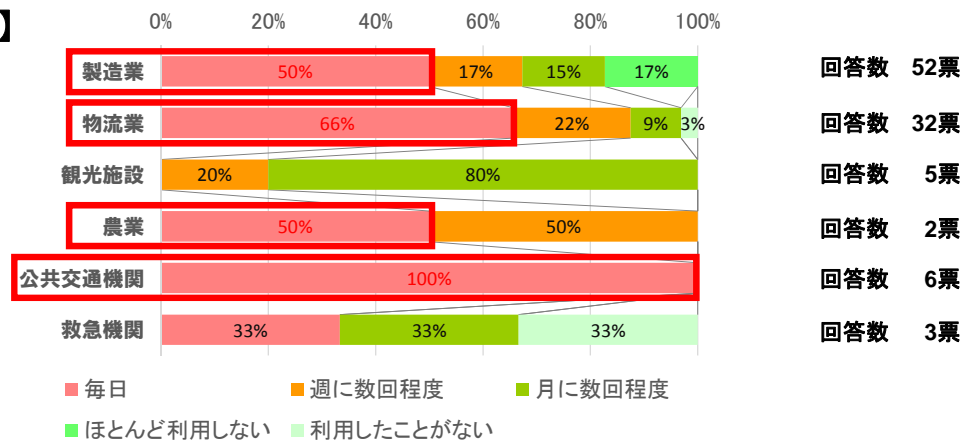


総回答数 100票

【地域別】



【業種別】



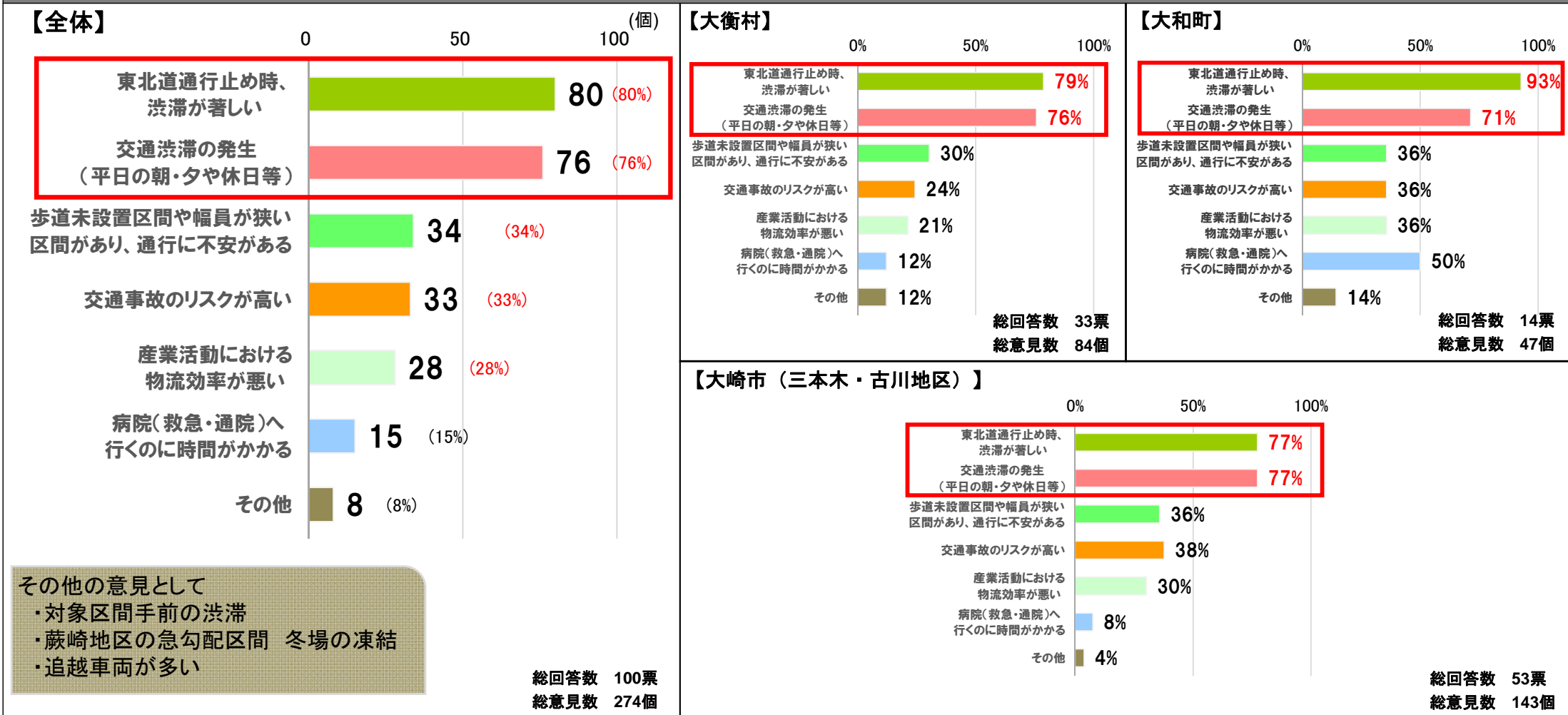
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆現道課題では、約8割が「東北道通行止め時の渋滞が著しい」「交通渋滞の発生（平日の朝・夕や休日等）」と回答。次いで、「歩行空間への不安」「交通事故のリスク」「産業活動における物流効率が悪い」の回答が約3割。
- ◆地域別では、概ね同じ傾向であるが、大和町の「病院へ行くのに時間がかかる」のみ回答が約5割を占める。

国道4号(大衡地区)の課題

【問4-1】 国道4号(大衡地区)にはどのような課題があると思いますか？ ※複数回答可



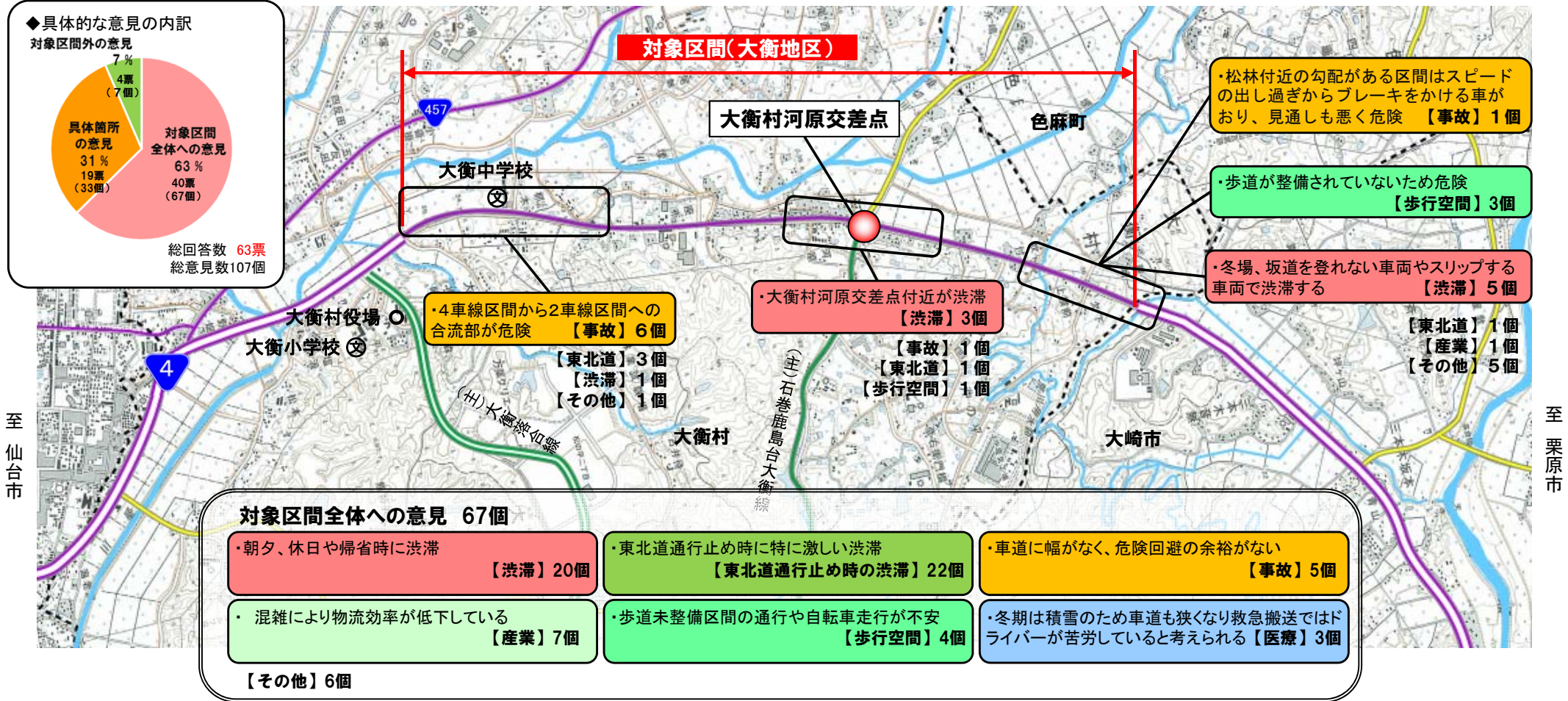
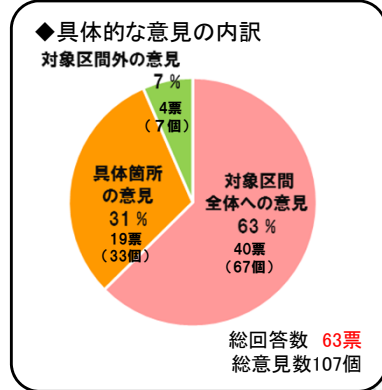
※割合は、総回答数に対する回答数。

2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆具体的な課題として、総回答数100票の約6割にあたる63票から実体験等でのご意見を頂いた。
- ◆自由意見では、対象区間（2車線区間）での「渋滞」「東北道通行止め時の渋滞」等に関する具体的な実体験による課題や意見が多く寄せられた。

国道4号(大衡地区)の課題(具体的な実体験等)

【問4-2】「問4-1」にお答えいただいた中で、場所や時期なども含め具体的な実体験等を教えてください。 ※自由記述



※各意見の件数は、1企業の回答者が複数分類に関する意見を挙げている場合があり、各分類ごとにカウントした。

2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

◆自由意見では、道路管理や道路整備の計画検討に関する事項などの意見がよせられた

【問5】 その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい ※自由記述

分類	主な意見
渋滞関連 (2個)	・ 一部の道路が狭いため渋滞 し、冬には地吹雪が加わり、更に渋滞するので 拡幅が必要だ と思う。(大崎市／製造業)
事故関連 (1個)	・ 4車線から2車線への合流部で、夜間など無謀に追越車線から走行車線に割り込む車が多く見られ、 接触事故があってもおかしくない と思います。(大衡村／製造業)
歩行空間関連 (2個)	・ 大衡中学校付近の 歩道が狭い ので、歩行者用の歩道を設置して欲しい。(大崎市／物流業)
その他意見 (19個)	●道路整備の計画検討にあたり配慮すべき事項 (5個)
	「 ルート関係 」(2個) ・ 坂があるため、 現在の国道を迂回 させてはどうか。(大衡村／物流業)
	「 道路構造関係 」(3個) ・ 人や自転車が安心して通行出来るよう、早急に 4車線化 して道路整備してください。(大崎市／公共交通機関)
	●その他(冬期に関する意見、道路管理への要望など) (14個)
	・ 道路の老朽化が進み、傷みが激しくなっている。(大衡村／農業)
	・ 冬期の除雪をしっかりと実施して欲しい 。(大崎市／製造業)

2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体ヒアリング

◆企業・団体ヒアリングでは、政策目標に関連して具体的な影響（課題）の指摘や意見が寄せられた。

分類	主な意見
渋滞関連 (102個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2車線区間は、平日朝夕の通勤時間帯および日中・休日の夕方と慢性的に渋滞しており、沿道からの出入りが困難。 (大衡村／観光施設) ・ 大衡村河原交差点は右折レーンが狭いため、大型車の右折時など後続車両がすり抜けできず朝夕上下線ともに渋滞する。 (大衡村／物流業) ・ 大衡地区は朝夕通勤ラッシュ時に渋滞・混雑する。(大和町／物流業)
交通事故関連 (40個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去1年間の管内における人身事故発生件数30件であるが、そのうち13件が大衡地区の2車線区間で発生している。渋滞や沿道出入り車両が多いため追突事故が最も多い状況。(大和町／消防機関) ・ 大崎市境付近は幅員が狭く、側道や歩道もなく事故発生のリスクが大きい。(大衡村／農業)
東北自動車道 通行止め時の 渋滞関連 (30個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北道通行止め時に国道4号が激しく渋滞し、生産ライン停止までは至らなかったもの納入遅延したことがある。 (大衡村／製造業) ・ 東北道通行止め時は渋滞がひどく納入や集荷が遅れ、配送遅延すると荷主の生産ラインに影響する。(大衡村／物流業)
産業活性化 関連 (10個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジャストインタイム生産システム方式を採用しており、部品等の在庫は4時間分しかないため、部品の搬入が滞ると生産に影響がでる。(大衡村／製造業) ・ 生産や従業員の通勤など企業活動を円滑に進めるため、国道4号大衡地区を拡幅してもらえるとありがたい。 (大衡村／製造業)
歩行空間関連 (36個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車で通学する生徒が国道4号を利用する際、歩道未設置区間や歩道幅員が狭い区間があるため、交通事故の発生を懸念している。(大衡村／教育機関) ・ 歩道がない区間があるので、夜間通行時は歩行者に危険を感じる。(大衡村／物流業)
医療関連 (8個)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4車線化すれば搬送時の追越がスムーズになり、搬送時間の短縮が見込める。(大崎市／消防機関)

総回答数 37社・団体、総意見数 252個

※掲載件数は意見数に応じている。 意見数1~9個→ 1個掲載、10~99個→ 2個掲載、100個以上 → 3個掲載

2-4. 第1回意見聴取の結果 企業・団体ヒアリング

◆企業・団体ヒアリングでは、政策目標に関連して具体的な影響（課題）の指摘や意見が寄せられた。

分類	主な意見
その他意見 (26個)	<p>●道路整備の計画検討にあたり配慮すべき事項（14個）</p> <p>「ルート関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道4号以外の別の迂回ルートを整備して欲しい。（大衡村／製造業） ・一部の道路が狭いため渋滞し、冬には地吹雪が加わり、さらに渋滞するので拡幅が必要だと思う。（大崎市／製造業） <p>「道路構造関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前後区間は4車線化されたので、大衡地区も4車線化されれば便利になる。（大崎市／農業） ・これから造る区間は、中央分離帯をなるべく切らないで欲しい（大崎市／製造業）
	<p>●その他（冬期に関する意見、道路管理への要望など）（12個）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬季は路面状況に懸念がある。（大崎市／消防機関） ・学生さんが古川から大衡方面へ遅い時間に帰ってくるので照明があった方が良い。（大崎市／公共交通機関）

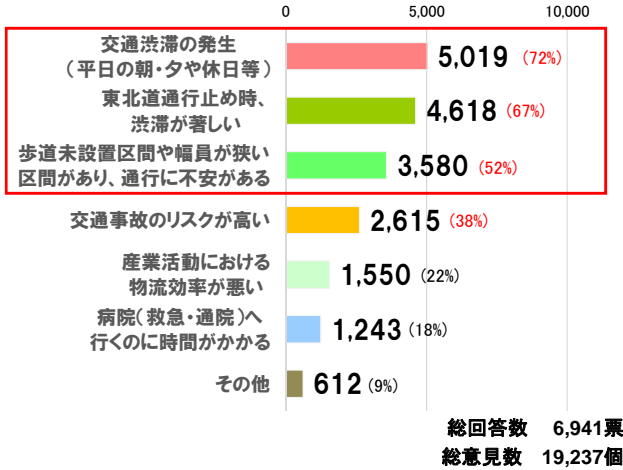
総回答数 37社・団体、総意見数 252個

※掲載件数は意見数に応じている。意見数1～9個→ 1個掲載、10～99個→ 2個掲載、100個以上 → 3個掲載

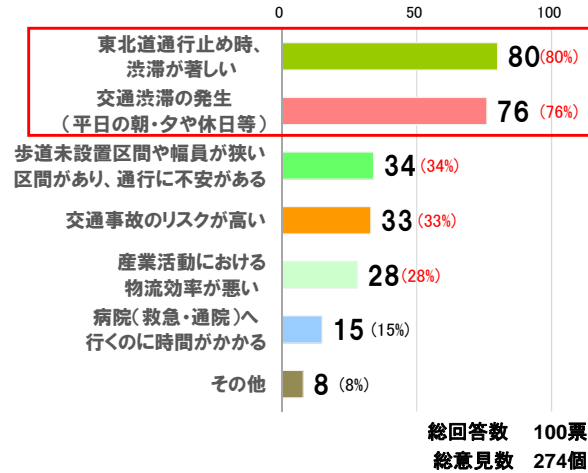
2-5. 第1回意見聴取の結果 まとめ

地域が感じている国道4号（大衡地区）の課題

【住民アンケート】



【企業・団体アンケート】



- 交通渋滞の発生（平日の朝・夕方や休日等）
⇒【政策目標】交通容量の確保と交通事故の減少
- 交通事故のリスクが高い
⇒【政策目標】交通容量の確保と交通事故の減少
- 東北道通行止め時、渋滞が著しい
⇒【政策目標】代替機能を強化し時間信頼性を確保
- 歩道未設置区間や幅員が狭い区間があり、
通行に不安がある
⇒【政策目標】安全・安心な歩行空間の確保
- 産業活動における物流効率が悪い
⇒【政策目標】産業の活性化
- 病院（救急・通院）へ行くのに時間がかかる
⇒【政策目標】医療施設への速達性の向上

【企業・団体ヒアリング】

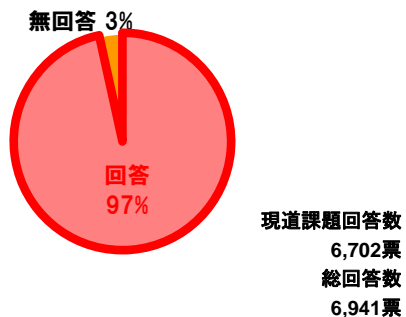
- ・ジャストインタイム生産システム方式を採用しており、**部品の搬入が滞ると生産に影響**がでる。（大衡村／製造業）
- ・4車線化すれば**搬送時の追越がスムーズ**になり、**搬送時間の短縮**が見込める。（大崎市／消防機関）

地域が感じている現道課題への認識

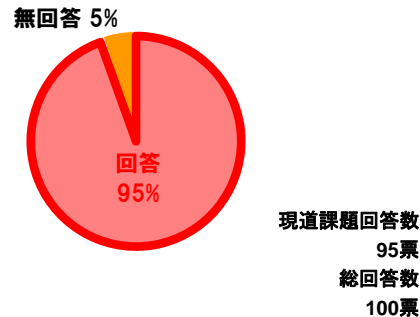
■現道課題に対する回答数

- ・住民アンケート及び企業・団体アンケート共に95%以上が課題を感じていると回答。

【住民アンケート】



【企業・団体アンケート】



まとめ

- ・第1回委員会で提示・確認頂いた現道課題や政策目標に対し設定したアンケート項目が選定されている。
- ・住民アンケートでは、約5割以上の方が「交通渋滞」「東北道通行止め時の渋滞」「歩道未整備区間」を課題と回答。
- ・企業・団体アンケートでは、約7～8割の方が「交通渋滞」「東北道通行止め時の渋滞」を課題と回答。
- ・企業・団体ヒアリングでは、企業活動や医療活動における課題が具体的にあげられた。
- ・道路利用者の多くが、現道に課題があると感じている。

第1回委員会で提示した政策目標は、
地域が感じている国道4号の課題を網羅

政策目標を達成するための機能を有するルートを検討

3. 対応方針(ルート帯案)の検討

3-1. 対応方針(ルート帯案)の考え方

- ◆ 第1回意見聴取で地域の課題について確認できたことから「政策目標」を確定。
- ◆ 「政策目標」を達成するための機能を有する道路整備の対応方針(案)(ルート帯案)について、複数のルート帯案を設定。

◇道路交通と地域の課題を早期に解消する「政策目標」を確定

道路交通と地域の課題

- ・ 渋滞が発生
- ・ 事故が多発
- ・ 代替性が不十分
- ・ 危険な歩行空間
- ・ 物流のボトルネック
- ・ 医療施設への速達性に劣る

地域の将来像

- ・ 宮城県の震災復興計画
- ・ 宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画
- ・ 大衡村の総合計画

政策目標

1. 交通容量の確保と交通事故の減少
2. 代替機能を強化し時間信頼性を確保
3. 安全・安心な歩行空間の確保
4. 産業の活性化
5. 医療施設への速達性の向上

政策目標を達成するための考えられる対応方針(ルート帯案)を検討

道路整備に対し配慮するポイント

- ・ 沿道生活環境への影響
- ・ 自然環境への影響
- ・ 整備に要するコスト

ルート帯案

現道拡幅案

現道を4車線に拡幅する案

- ・ 交通容量を確保することで現道の渋滞が緩和する案

バイパス案

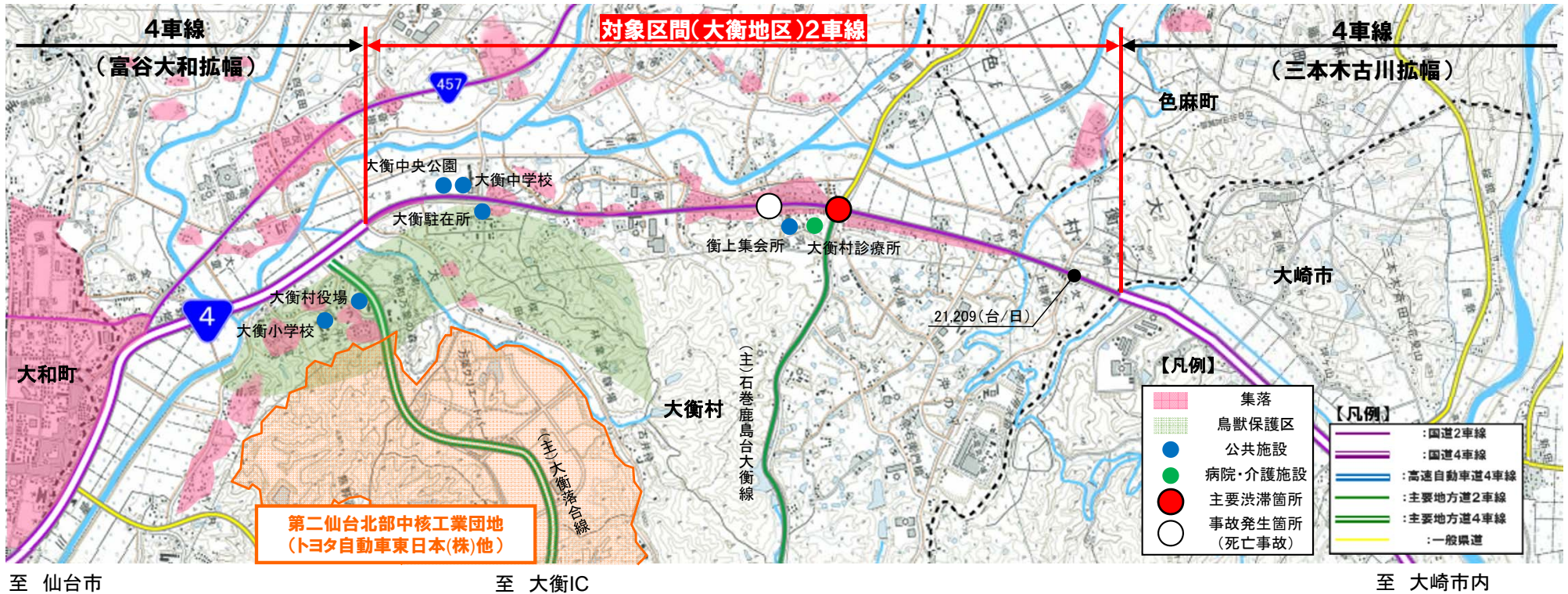
バイパスで新たに整備する案

- ・ バイパスに交通が転換することで現道の渋滞が緩和する案

3-2. コントロールポイントの考え方

◆重要な動植物や学校などのコントロールポイントを極力回避するとともに、公共施設、医療機関などに配慮する。

■コントロールポイントの位置図



配慮すべき事項	社会的状況による要因	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校（大衡中学校） ◆医療機関（大衡村診療所） ◆起終点（富谷大和拡幅、三本木古川拡幅） ◆公共施設（大衡駐在所、中央公園など） ◆介護施設
	自然的状況による要因	<ul style="list-style-type: none"> ◆重要な動植物 ※ルート帯確定後の詳細設計段階で生息域などに配慮する（今後、調査をして生息域などを把握） ◆鳥獣保護区

※コントロールポイントとは、社会的・自然的影響を考慮すべきポイントや建物 等

3-3. ルート帯案の概要【案①】現道拡幅案

◆現道を4車線に拡幅する案



至 仙台市

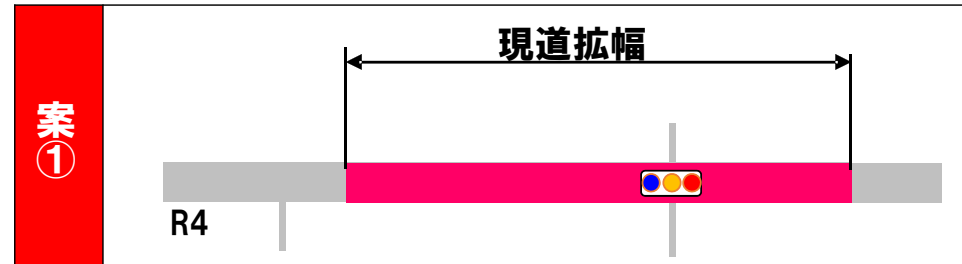
至 大衡IC

至 大崎市内

■整備概要

延長	約5km
構造	4車線拡幅
コスト	約60~80億円

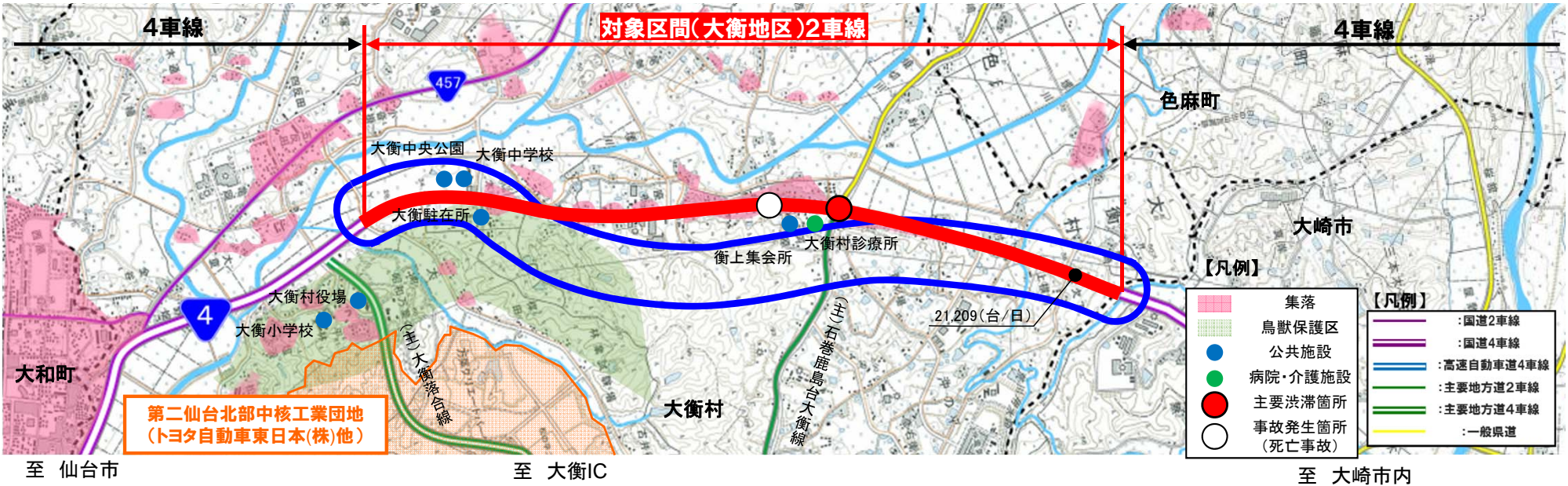
■整備イメージ



■ポイント

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の朝・夕や休日の渋滞に対し、交通容量を確保することで現道の渋滞が緩和 ・東北道通行止め時の著しい渋滞に対し、交通容量増加により代替性が向上 ・歩道未設置や幅員狭小区間に対し、現道拡幅に伴い、全線に渡り歩行空間を確保することで歩行環境が向上 ・交通事故の減少効果や医療施設への速達性が向上
----	---

3-4. ルート帯案比較・評価



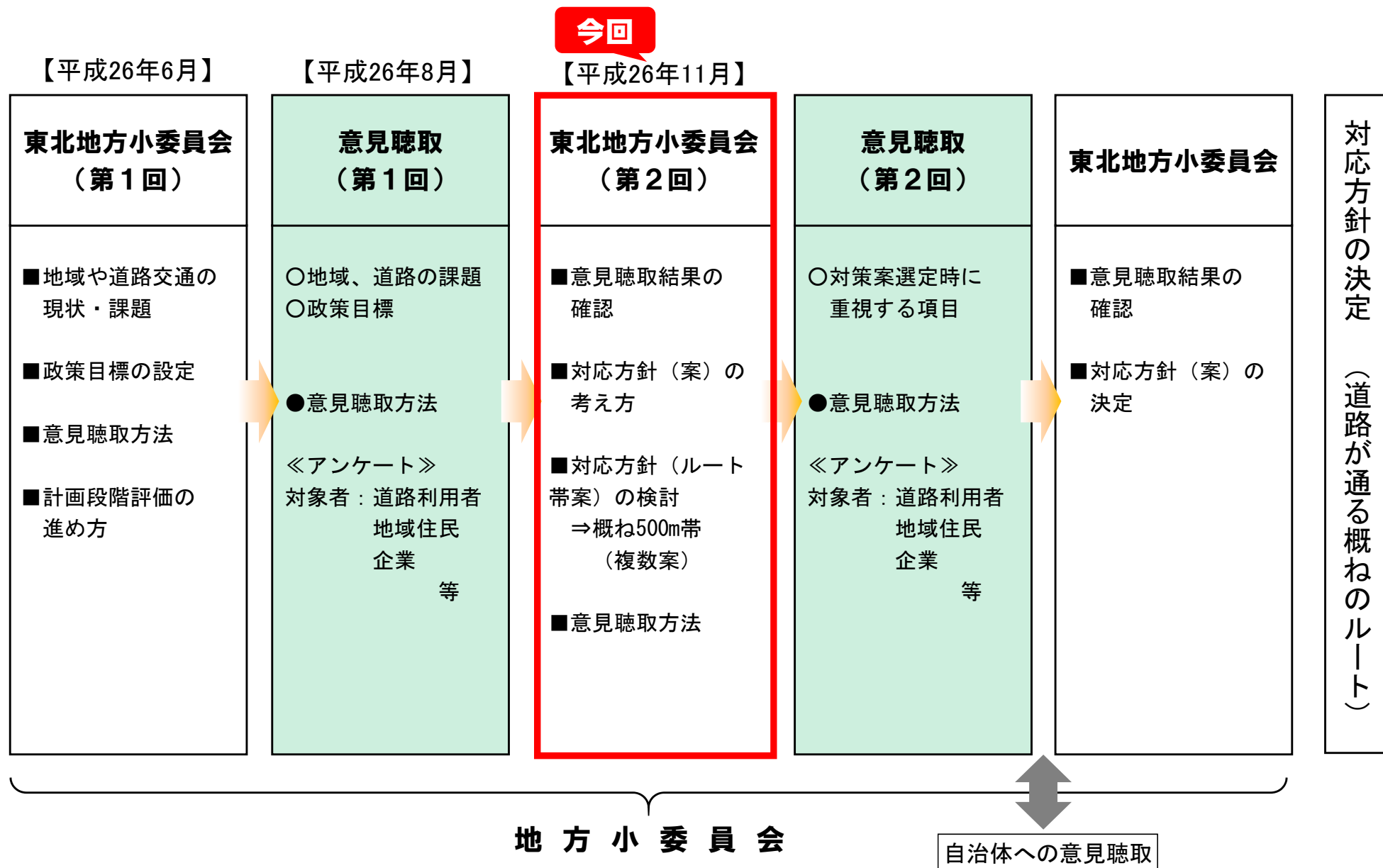
2つの案の比較

評価項目		【案①】現道拡幅案	【案②】バイパス案	
項目	指標			
政策目標	交通容量の確保	整備後の混雑状況	現道拡幅により国道4号の混雑が緩和	バイパスに交通が転換することにより、現国道4号の混雑が緩和
	交通事故の減少	交通事故の発生リスク	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅に伴い車線数が増加することで沿道への出入り車両を回避できる。 中央分離帯の設置により、沿道の出入りが制限され交通事故が減少 	バイパスに交通が転換することにより、現国道4号の交通事故が減少
	代替機能を強化し時間信頼性の確保	東北道通行止め時の影響	交通容量の増加により代替性が向上	交通容量の増加により代替性が向上
	安全・安心な歩行空間の確保	歩道の整備状況	現道拡幅に伴い、全線に渡って歩行空間を確保	現国道4号の歩行空間は改善されない
	産業の活性化	産業活動における物流効率への影響	交通容量の増加により物流等の定時性が向上	交通容量の増加により物流等の定時性が向上
	医療施設への速達性の確保	医療施設への速達性	交通容量の増加により混雑が緩和され、速達性が向上	交通容量の増加により混雑が緩和され、速達性が向上
道路整備に伴う影響	生活環境	沿道家屋への影響	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅により、沿道への騒音など生活環境への影響は現状とあまり変わらない 支障物件が約40件 	<ul style="list-style-type: none"> 現国道4号から離れるため、沿道への騒音など生活環境への影響が改善される 支障物件が約20件
	交通アクセス	沿道施設への利便性	国道4号の沿道施設へ直接アクセスできる	現国道4号の交通量が減少し、沿道施設へアクセスしやすくなるが、バイパスからは直接アクセスできない
	自然環境	自然の改変	現道拡幅するため、自然の改変が少ない	新たな道路を整備するため、自然の改変が多い
	コスト	整備に要する費用	約60~80億円	約90~110億円

4. 今後の計画段階評価手続きの進め方

4. 今後の計画段階評価手続きの進め方

◆計画段階評価手続きの進め方は以下のとおり



5. 第2回意見聴取(案)について

5-1. 第2回意見聴取(案)の概要

◆意見聴取の概要

対象：対象区間道路利用者

対象区間の利用が想定される企業・団体・救急機関等

※内訳は下表のとおり

聴取方法：はがき郵送及びインターネットページでの回答

関係企業・団体・救急機関から数社程度抽出し聞き取り

※自治体広報誌、ポスター掲示で幅広く広報

期間：3週間程度

実施主体：国土交通省、宮城県、対象市町村



住民アンケート（全戸配布）：約44,000世帯

宮城県	大衡村	1,813世帯	全戸配布 (43,937世帯) (住民基本台帳：H26.4)
	大崎市三本木地区	2,621世帯	
	大崎市古川地区	29,252世帯	
	大和町	10,251世帯	

関係企業・団体：234社・団体

宮城県	製造業（国道4号を物流路線として利用が想定される対象地域の企業）	128社	234社・団体
	物流業（対象地域の宮城県トラック協会に所属企業）	62社	
	観光施設（対象地域の道の駅、観光施設、宿泊施設）	22社	
	農業（対象地域のJA）	5団体	
	教育機関（大衡村内の教育機関）	2校	
	公共交通機関（対象地域のバス・タクシー事業者）	15社	

救急機関：13機関

宮城県	消防機関（対象地域の消防本部など）	3機関	13機関
	医療機関（対象地域の2次・3次医療機関等）	10機関	

5-2. 意見聴取の項目と活用方針

◆意見聴取項目と活用方針

意見聴取項目	意見聴取結果の活用	意見聴取
道路交通及び地域の課題	国道4号、地域の現状について、回答者の認識を確認し、回答者の考える課題を把握する	第1回
比較ルート帯案(複数案)に対する意見	道路整備において、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目について把握する また、具体的にルートを検討する際に配慮すべき事項を把握する	第2回
回答者の属性、利用状況	回答者の属性把握 回答結果を属性毎で集計し、分析・評価する	共通
その他自由意見	その他、大衡地区に関する意見を幅広く聴取し、計画策定の参考とする	

5-3. 意見聴取資料(案)

意見聴取案(1)

①調査概要

⇒本調査の趣旨・調査対象箇所の提示・今後の手続きの流れ

(案)

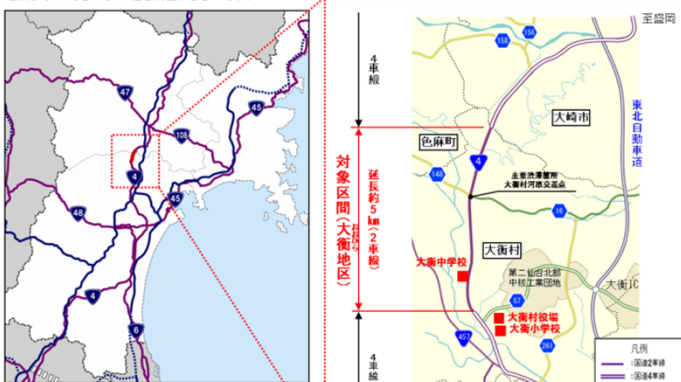
国道4号 大衡地区の計画検討に関する第2回意見聴取

国道4号は、東京都日本橋を起点とし、青森県に至る延長約860kmの国内最長の国道です。本調査は、仙台市～大崎市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするための意向調査を行うものです。

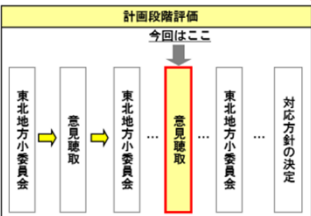
第2回意見聴取(今回)では、対策案(ルート帯案)を検討していく上での留意事項(重視すべき項目)についてご意見をお聞きしたく、ご協力をお願いします。

なお、本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価において地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会 東北地方小委員会」に報告いたします。

※「計画段階評価」とは、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。



計画段階評価の流れ



- 計画段階評価の詳しい情報は、「国土交通省仙台河川国道事務所HP」へアクセス願います。
- インターネットによる回答を行う場合には、「国道4号大衡地区 計画段階評価」で検索し、以下のバナーからアクセスして下さい。

国道4号 大衡地区
08月07日 意見募集

※東北地方小委員会の資料等は、国土交通省東北地方整備局のホームページでご覧いただけます。
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouuikai/index.html>

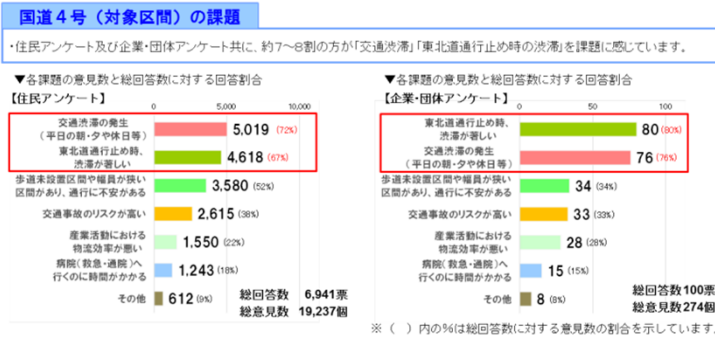
②第1回意見聴取の結果報告

⇒第1回意見聴取結果概要と政策目標の設定について

(案)

第1回意見聴取の結果

第1回意見聴取では、地域の住民の方や国道4号を利用されている方などから6,941票、国道4号を利用されている企業・団体の方から1,00票の回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。意見聴取結果(概要)を以下のとおりお知らせします。



大衡地区の課題解決のための政策目標を設定しました。

課題1. 2車線区間で交通混雑が発生、交通事故多発

- ・走行性の良い4車線区間に挟まれた対象区間は、平日の朝夕や休日に混雑が発生し、走行速度が低速で、20km/hを下回ることがあります。
- ・国道4号の大衡地区は交通事故が多く、約8割が追突事故です。また、死亡事故も発生しています。

目標▶ 交通容量の確保と交通事故の減少

▲朝夕の混雑状況

課題2. 東北自動車道通行止め時は著しい渋滞が発生

- ・国道4号と並行する東北自動車道の通行止め時は、交通が集中し大規模な渋滞が発生しています。

目標▶ 代替機能を強化し時間信頼性の向上

▲東北自動車道通行止め時の国道4号の混雑状況

課題3. 東北復興の阻害要因となる物流のボトルネック

- ・仙台北部中核工業団地群の自動車関連企業では、宮城県内からの調達が増えるなか、2車線区間がボトルネックとなっています。

目標▶ 産業の活性化

※ボトルネック: 道路の車線数が減少するなど、車の流れが阻害されるような状況。

課題4. 歩行者等に危険な歩行空間

- ・通学路に指定されていますが、歩道未設置区間や幅員狭小区間があります。

目標▶ 安全・安心な歩行空間の確保

課題5. 医療施設への到達性が劣る

- ・2車線のため追い越しやすり抜けが困難で救急搬送に時間がかかっています。

目標▶ 医療施設への到達性の向上

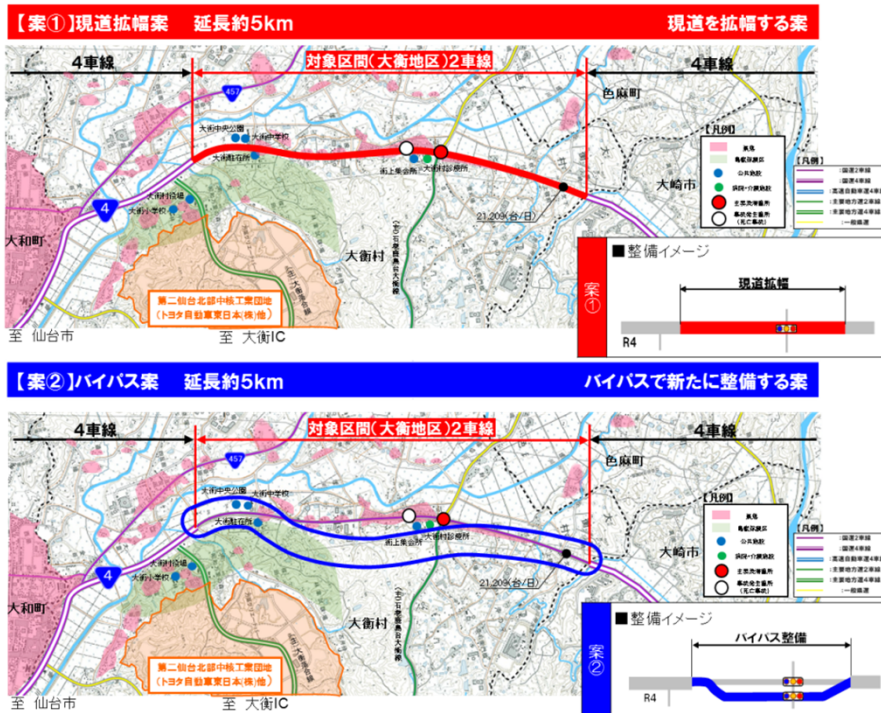
5-3. 意見聴取資料(案)

意見聴取案(2)

③政策目標に対応する複数対策案の提示

⇒各ルート帯の立案趣旨や概要

(案)



⇒各案の特徴

(案)

評価項目		【案①】現道拡幅案	【案②】バイパス案	
項目	指標			
政策目標	交通容量の確保	整備後の混雑状況	現道拡幅により国道4号の混雑が緩和	バイパスに交通が転換することにより、現国道4号の混雑が緩和
	交通事故の減少	交通事故の発生リスク	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅に伴い、車線数が増加することで沿道への出入り車両を回避できる 中央分離帯の設置により、沿道の出入りが制限され交通事故が減少 	バイパスに交通が転換することにより、現国道4号の交通事故が減少
	代替機能を強化し時間信頼性の確保	東北道通行止め時の影響	交通容量の増加により代替性が向上	交通容量の増加により代替性が向上
	安全・安心な歩行空間の確保	歩道の整備状況	現道拡幅に伴い、全線に渡って歩行空間を確保	現国道4号の歩行空間は改善されない
	産業の活性化	産業活動における物流効率への影響	交通容量の増加により物流等の定時性が向上	交通容量の増加により物流等の定時性が向上
	医療施設への速達性の確保	医療施設への速達性	交通容量の増加により、混雑が緩和され速達性が向上	交通容量の増加により、混雑が緩和され速達性が向上
道路整備による影響	生活環境	沿道家屋への影響	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅により、沿道への騒音など生活環境への影響は現状とあまり変わらない 支障物件が約40件 	<ul style="list-style-type: none"> 現国道4号から離れるため、沿道への騒音など生活環境への影響は改善される 支障物件が約20件
	交通アクセス	沿道施設への利便性	国道4号の沿道施設へ直接アクセスできる	現国道4号の交通量が減少し、沿道施設へアクセスしやすくなるが、バイパスからは直接できない
	自然環境	自然の改変	現道拡幅するため、自然の改変が少ない	新たな道路を整備するため、自然の改変が多い
	コスト	整備に要する費用	約60~80億円	約90~110億円

5-3. 意見聴取資料(案)

意見聴取案(3)

④質問事項

- ⇒○第1回意見聴取の結果の妥当性
- ルート帯選定にあたり重視する項目
- 具体的なルート検討をする際に配慮すべき事項

(案)

(はがき/表面)

(案)

(はがき/裏面)

問1 利用頻度

あなた自身についてお聞きします。国道4号(大衛地区)の利用頻度について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

1 毎日	4 ほとんど利用しない
2 週に数回程度	5 利用したことがない
3 月に数回程度	

問2 移動手段

国道4号(大衛地区)を通行する際の主な移動手段についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口をチェックをお願いします。(複数回答可)

1 自動車・バイク	4 バス
2 自転車	5 その他()
3 徒歩	

問3 利用目的

大衛地区の主な利用目的についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口をチェックをお願いします。(複数回答可)

1 通勤	5 私用(日常的な買物・食事等)
2 通学	6 仕事(営業・運送等)
3 通院	7 その他()
4 観光・レジャー	

問4 第1回意見聴取結果の妥当性確認

第1回の意見聴取結果について、あなたは妥当だと思いますか?あてはまる番号を1つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

1 妥当だと思う	
2 どちらかと言うと妥当だと思う	
3 どちらかと言うと妥当だと思わない	【問5へ】
4 妥当だと思わない	【問5へ】
5 どちらとも言えない	

問5 意見聴取結果が妥当と思わない理由

※問4の質問で3または4を選んだ方にお聞きします。妥当と思わない理由についてお聞かせ下さい。(自由記述)

問6 対応方針(案)選定時に重視する項目

今回、複数のルート案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目はどれだと思われますか?あてはまる番号を3つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

1 国道4号の混雑が緩和すること
2 交通事故が少なく安全に走行できること
3 東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること
4 歩道及び歩道幅員が確保されること
5 産業の活性化に繋がること
6 医療施設へ早く行けること
7 自然環境への影響が少ないこと
8 国道4号から沿道施設への出入りがしやすいこと
9 生活環境への影響が小さいこと
10 事業費が経済的であること
11 その他()

問7 今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項

問6でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。(自由記述)

問8 その他について

これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。(自由記述)

定形郵便物

9 8 2 - 8 5 6 6

料金受取人払郵便

〇〇局承認

差出有効期間
平成〇年〇月〇日まで
(切手不要)

宮城県仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号
国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 調査第二課 行

あなた自身についてお聞きします。

住所 黒川郡大衛村 黒川郡大和町 大崎市三本木市・町・村
 大崎市古川 その他()

年齢 10代 20代 30代 40代 50代
 60代 70代以上

職業 会社員 公務員 自営業 農業 学生 主婦
 無職 その他()

性別 男 女 運転免許 あり なし

問1 【利用頻度】
あなた自身についてお聞きします。国道4号(大衛地区)の利用頻度について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

<input type="checkbox"/> 1 毎日	<input type="checkbox"/> 2 週に数回程度
<input type="checkbox"/> 3 月に数回程度	<input type="checkbox"/> 4 ほとんど利用しない
<input type="checkbox"/> 5 利用したことがない	

問2 【移動手段】
国道4号(大衛地区)を通行する際の主な移動手段についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口をチェックをお願いします。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1 自動車・バイク	<input type="checkbox"/> 2 自転車
<input type="checkbox"/> 3 徒歩	<input type="checkbox"/> 4 バス
<input type="checkbox"/> 5 その他()	

問3 【利用目的】
大衛地区の主な利用目的についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口をチェックをお願いします。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1 通勤	<input type="checkbox"/> 2 通学
<input type="checkbox"/> 3 通院	<input type="checkbox"/> 4 観光・レジャー
<input type="checkbox"/> 5 私用(日常的な買物・食事等)	<input type="checkbox"/> 6 仕事(営業・運送等)
<input type="checkbox"/> 7 その他()	

【第1回意見聴取結果の妥当性確認】
第1回の意見聴取結果について、あなたは妥当だと思いますか?あてはまる番号を1つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

問4

<input type="checkbox"/> 1 妥当だと思う	問6へ	<input type="checkbox"/> 2 どちらかと言うと妥当だと思う	問6へ
<input type="checkbox"/> 3 どちらかと言うと妥当だと思わない		<input type="checkbox"/> 4 妥当だと思わない	問5へ
<input type="checkbox"/> 5 どちらとも言えない			

【意見聴取結果が妥当と思わない理由】
※問4の質問で3または4を選んだ方にお聞きします。妥当と思わない理由についてお聞かせ下さい。(自由記述)

問5

【対応方針(案)選定時に重視する項目】
今回、複数のルート案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目はどれだと思われますか?あてはまる番号を3つ選び、回答欄の口をチェックをお願いします。

<input type="checkbox"/> 1 国道4号の混雑が緩和すること
<input type="checkbox"/> 2 交通事故が少なく安全に走行できること
<input type="checkbox"/> 3 東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること
<input type="checkbox"/> 4 歩道及び歩道幅員が確保されること
<input type="checkbox"/> 5 産業の活性化に繋がること
<input type="checkbox"/> 6 医療施設へ早く行けること
<input type="checkbox"/> 7 自然環境への影響が少ないこと
<input type="checkbox"/> 8 国道4号から沿道施設への出入りがしやすいこと
<input type="checkbox"/> 9 生活環境への影響が小さいこと
<input type="checkbox"/> 10 事業費が経済的であること
<input type="checkbox"/> 11 その他()

【今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項】
問6でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。(自由記述)

問7

【その他について】
これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。(自由記述)

問8

※個人情報は回答(第三欄)に開示・提供することはありません。(法令等により求められた場合を除きます。)

ご協力ありがとうございました。